

# 歳出

（町の支出）

## 質疑

### 民生費

### 安心して住み続けるために

#### 統合保育園の職員は

**議員** 統合保育園の保育士などの確保はどうなりますか。

**当局** 基本的には民設民営で職員の確保などは原則、社会福祉協議会です。数年は、町の保育士と社会福祉協議会が採用する保育士が保育にあたると思います。

ています。

**議員** 現在、有限会社ケイエスしらたかから派遣している保育士の対応を町ではどのように考えますか。

**当局** 保育の質を確保するという点では、継続して保育に従事してもらうのは重要なことだと思います。採用となれば社会福祉協

議会の考え方に委ねることになります。

#### 特定検診の受診率

**議員** 特定検診の受診率が20年から22年にかけて下がってきているのはなぜですか。また、受診率の改善策はありますか。

**当局** 40歳から74歳の受診率が低いです。内臓脂肪型

肥満に着目した検診が女性心理に何らかの影響を与えているのかを検証し、検診の必要性を頻繁に啓発していきます。

#### 通所のための支援

発達状況に応じて受けるサービスマス、肢体不自由な子どもの医療・通園する場合のサービスマス、就学している子どもの放課後のデイサービスマスなどへの通所のための支援です。

**議員** 障がい児福祉サービスマス給付事業の内容を伺います。

**当局** 就学時前の子どもが

### 農林水産業費

### 安心・安全で豊かな生活を

#### 経費の削減は

**議員** 土地改良区の合併による経費の削減は、期待が大きい訳ですがどうなっていますか。

**当局** 合併して1年になるうとしています。役員数は34人から11人へ総代は96人から42人になりました。経常経費は10アール当たり3000円になり、経費削減につながっていると思います。

#### 6次産業化をどう考える

**議員** 6次産業の基本はあくまでも農業であり、農業に付加価値を与え農業者自ら儲からなければ町の産業として成り立たないと思います。

農業者にメリットを与えることを基本にした具体的な事業を考えているのかわかりますか。

**当局** 6次産業化支援事業は、基本的には農業者に対して公募するものと考えて

#### 初妊牛44頭を導入

います。農業者が、単独でまたは商工業者と連携して取り組む事業に支援をしていきたいと思っています。

**議員** 創意工夫プロジェクト支援事業は補助事業で酪農の方に対してだと思えますがどのように活用されていますか。

**当局** この事業は県のメニューで、昨年度からの継続で白鷹町酪農組合が事業主体となり初妊牛44頭を導入

するものです。酪農業の生産基盤の確保や消費者の求める安全安心な生乳を生産することを目的に実施するものです。



げんきな子どもたち（こくわ保育園）



当町で盛んな畜産業